

法令 No.6 行為基準

第55回(2010年)

問14 使用の基準に関する次の文章の ~ に該当する語句について、放射線障害防止法上定められているものの組合せは、下記の選択肢のうちどれか。

「法第10条第6項の規定により、使用の場所の変更について文部科学大臣に届け出て、以上の放射性同位元素を装備する放射性同位元素装備機器のをする場合には、当該機器に放射性同位元素のするための装置が備えられていること。」

	A	B	C
1	100ギガベクレル	使用	位置を検知
2	400ギガベクレル	保管	位置を検知
3	400ギガベクレル	使用	脱落を防止
4	1テラベクレル	保管	脱落を防止
5	1テラベクレル	使用	脱落を防止

問15 保管の基準に関する次の記述のうち、放射線障害防止法上正しいものの組合せはどれか。

- A 固体状の放射性同位元素を、き裂、破損等の事故の生ずるおそれのある容器に入れて保管する場合には、受皿、吸収材その他の施設又は器具を用いることにより、放射性同位元素による汚染の広がりを防止しなければならない。
- B 密封されていない放射性同位元素は、容器に入れ、かつ、貯蔵室又は貯蔵箱で保管しなければならない。
- C 密封された放射性同位元素を貯蔵箱に入れて保管する場合には、放射性同位元素の保管中、これをみだりに持ち運ぶことができないような措置を講じなければならない。
- D 空気を汚染するおそれのある放射性同位元素を保管する場合には、貯蔵施設内の人が呼吸する空気中の放射性同位元素の濃度は、空气中濃度限度を超えないようにしなければならない。

- 1 ABCのみ 2 ABDのみ 3 ACDのみ 4 BCDのみ 5 ABCDすべて

問16 放射性同位元素を保管する場合において、保管の技術上の基準に従って放射線障害の防止のために必要な措置を講じなければならない者として、放射線障害防止法上正しいものの組合せはどれか。

- A 届出使用者
- B 許可取消等使用者
- C 使用の廃止の日から30日以内の者
- D 届出販売業者

- 1 ABCのみ 2 ABのみ 3 ADのみ 4 CDのみ 5 BCDのみ

問17 A型輸送物に係る技術上の基準に関する次の記述のうち、放射線障害防止法上定められているものの組合せはどれか。

- A 構成部品は、摂氏零下20度から摂氏60度までの温度の範囲において、き裂、破損等の生じるおそれがないこと。ただし、運搬中に予想される温度の範囲が特定できる場合は、この限りでない。
- B 外接する直方体の各辺が10センチメートル以上であること。
- C 周囲の圧力を50キロパスカルとした場合に、放射性同位元素の漏えいがないこと。
- D みだりに開封されないように、かつ、開封された場合に開封されたことが明らかになるように、容易に破れないシールのはり付け等の措置が講じられていること。

- 1 AとB 2 AとC 3 BとC 4 BとD 5 CとD